

団体名 小南クラブ

市民提案事業

事業実施年度 令和2年度(2020年度)

〒 4 1 0 - 1 1 2 3

## 小南漢字検定チャレンジクラブ

団体住所 裾野市伊豆島田388

メールアドレス [junko13btfc3s@yahoo.co.jp](mailto:junko13btfc3s@yahoo.co.jp)

ホームページURL

## ■ 目的(何のための事業)

子どもたちの異年齢交流と、地域の方の社会教育を実践することで、地域として生涯学習を推進するため

## ■ 活動内容

月2回程度、南小学校の会議室と図書室を開放して実施している。既に行ってきた漢字検定チャレンジクラブを拡充し、更に多くの南小の子どもたちと南小地区の住人、それ以外の地域でもかかわりを希望する大人の漢字検定を目指した学習を通じた異年齢交流を実施する。

## ■ 事業の成果

通常の受験は遠方にある指定会場での受験だが、南小を準会場に指定することが可能になり、子どもだけでなく交通手段が限られた地域のシニア世代も徒歩で来ることができるため受験しやすくなっている。令和元年度は35名が受験、令和2年度は52名受験と受験者人数も増えた。子どもたちにとっては学校だけでは体験できない学びの場となり、地域の方には生涯学習の場となっている。また、参加者同士が教え合いながら学習を進めることで、隣の地区の人と関わったり、地域の方と子どもたちとの交流が生まれている。

## ■ 今後の展望

2023年を目途に地域における定着を図り、定着後は費用負担を含め自立した運営をしたい。また中高生や大学生を含めた地域住人の参加率をあげて漢字検定だけでなく生涯学習を拡充させていきたい。この活動で生まれた交流をきっかけに、地域の方々と子どもたちが名前呼び合うような交流ができるようにしていきたい。

## ■ 活動の様子



↑ 写真1の説明 漢字検定本番の様子



➤ 写真2の説明 放課後学習の様子

## ■ 活動中に工夫した点

目標カードを作り、学習日にその日の目標を確認し振り返りも出来るようにした為、モチベーションの継続に繋がった。

## ■ 活動中に苦労した点

コロナの影響で本年度から参加しようと考えていた地域の方が参加を取りやめたため、大人の人数が予想より下回ってしまった。また、話し合ったり教えあったりする場面を設定する事が難しかった。